令和８年度　高齢社員人事対応セミナー
開催レポート

日　時　　令和８年 10 月 14 日（水）13:30～16:00

会　場　　静岡県コンベンションアーツセンター　グランシップ　1001 会議室

参加者　　44 名（経営者、人事労務担当者等）

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構　静岡支部

第１部

基調講演 「高齢社員雇用における賃金・処遇対応の考え方」

70 歳雇用推進プランナー・特定社会保険労務士　平野 達彦 氏（社会保険労務士法人ひらのローム）

基調講演の様子

多くの事業所が悩みを抱えている「賃金・処遇対応」に焦点を当てて解説。再雇用者の賃金設定方法のヒントや、同一労働・同一賃金についての注意点、裁判事例などを取り上げた講演は大変参考になり、参加者からも、今後の取組みに対して前向きな声が多く寄せられた。

賃金設定の考え方など、非常に勉強になりました。自社に合わせた対応を検討したいと思います。

参加者の声

高齢社員がこれから増えてくるので、前もって知り準備する事の大切さがわかりました。

65 歳超雇用推進助成金のご案内

高齢者雇用の推進に役立つ助成金情報について概要を説明し、ぜひ活用していただけるようご案内した。

助成金について話を聞く機会がなかったので大変勉強になりました。

詳しく説明してくれて、時間もちょうどよく聞きやすかった。ぜひ活用したい。

第２部

グループワーク

テーマ①人手不足の時代だけど、再雇用を断る？続ける？

テーマ②この賃金変更、どう考える？

今年度は初めての取り組みとしてグループワークを実施。参加者はランダムに 3～4 人のグループを組み、高齢者雇用の現状や課題について意見交換した。
業種も異なるグループだからこそ様々な悩みや新たな発見があり、とても有意義なワークとなった。
最後は平野プランナーからまとめとして、「高齢社員の賃金設定については客観的な説明ができることが重要であり、同一労働同一賃金ガイドラインも改正されたタイミングなので、基本給と賞与について一度確認しておくといい」とアドバイスがあった。

異業種グループワーク、良かったと思います。おもしろい意見が聞けました。ありがとうございました。

違う業種、会社の方と悩みを共有できたこと、貴重な時間になりました。